

みなとっ子

ひたちなか市立那珂湊第一小学校

学校だより第7号 令和7年11月18日発行

笑顔いっぱい 夢いっぱい 共に伸びる学校

学校ホームページ→



11月を迎え、木々が色づき、秋を通り越したように、急に寒くなって参りました。インフルエンザ感染者が増えましたので、11月1日予定していましたオータムフェスティバルは、11月15日に延期しました。今年は、インフルエンザが例年に比べて、早く流行していますので、うがい・手洗いを励行していきます。

後期の始業式の日に、子どもたちに、「こつこつと、小さなことの積み上げを長くしていくことが大きな力になること」「何事にも一生懸命取り組んでいくこと」の話をしました。周りの人に温かい気持ちで接し協力して頑張ることができれば、みんなが楽しいと感じる学校になるという話もしました。

「一生懸命取り組む子ども」「感謝の気持ちを持ち、あきらめない心をもつ子ども」を育てていきたいと思います。

私たちは、子どもたちの心に響く支援ができるよう、一日一日を大切に積み重ねていきたいと思っています。



10月1日に、校外学習で1、2年生が、日立のシビックセンターに行きました。プラネタリウムを鑑賞したり、身近な科学を体験したりしました。室内で、科学の様々なコーナーを体験し、楽しむことができました。

10月20日に3年生は、ライオンズクラブの方々と、湊公園で、ハマギクの植栽を行いました。ハマギクは、ひたちなか市のシンボルの花です。育つのが楽しみです。



10月17日に、4年生は、大子方面に校外学習に行きました。袋田の滝を見た後、リンゴ狩りをしました。

5年生は、宿泊学習で常陸太田市の西山研修所に行きました。ウォークラリーをしたり、キャンプファイヤーをしたり、友達と協力することを学びました。

6年生は、校外学習で国会議事堂と日本科学未来館に行きました。国会議事堂ではテレビで見る厳かな雰囲気を感じ、日本科学未来館ではグループ行動で科学の体験をしました。

11月15日は、オータムフェスティバルでした。

今年度は、子どもたちの、自治的な力を育てるために、話し合い活動を行っています。そこで、今年度の授業参観は、話し合い活動を中心としました。また、郷土芸能部の発表、バトンクラブの発表、そして、ラングーストカルテットという演奏家をお招きしてサクスカルテットの演奏をしていただきました。

サクスクで秋にまつわる曲や、マツケンサンバなど優しく美しい響きで演奏してくださいました。質問コーナーでは、たくさんの子どもたちが、質問して、盛り上がりました。そして、最後に、「歌よありがとう」を全校で合唱しました。短い時間での練習でしたが、きれいな歌声を聞き、メロディの美しさを感じました。



話し合い活動を中心とした授業参観



郷土芸能部による発表
網のし唄
茨城大漁節



バトンクラブによる発表
REBEL HEART
アロハ・エ・コモ・コイ



ラングースト・カルテットによる
演奏
アナと雪の女王、秋の歌メドレー
マツケンサンバ他



全校合唱「歌よありがとう」